

東池袋小児科醫院 院内トリアージ実施基準

当クリニックにおいて、来院された患者様の症状や重症度を事前に評価し、緊急性の高い患者様が適切な診察や治療を受けられるように、下記の要領で院内トリアージを実施致します。

算定対象時間は、平日 18 時以降、土曜 12 時以降、日曜祝祭日終日と致します。

院内トリアージの流れ

- 1) 来院後、受付時に症状や受診理由を確認します。
- 2) 看護師や医師が患者様のバイタル等、全身状態の確認を行います。
- 3) 下記のトリアージ分類表に基づいて緊急度を判定します。トリアージは待ち時間に応じて再評価致します。

トリアージ分類表（JTAS に準拠）

| 緊急度判定レベル | 症状の特徴や具体例 | 再評価の目安 |
|-------------|--|--------|
| 蘇生(レベル 1) | 生命が危ぶまれ、直ちに対応が必要な状態。持続しているけいれん、高度な意識障害や呼吸障害、ショック、重症外傷等 | 治療の継続 |
| 緊急 (レベル 2) | 生命または四肢・臓器が危篤状態に陥る危険 性が高く、早急に初期対応が必要な状態。 中等度の呼吸障害 (SpO2 < 92%) や意識障害、重度の脱水 症、激しい頭痛や腹痛等 | 15 分ごと |
| 準緊急 (レベル 3) | 比較的安定しているが、長時間待つことが出来ない状態。 頓挫したけいれん (意識清明)、SpO2 92-94%、変形のある四肢外傷、発 熱 (具合が悪そう) 等 | 30 分ごと |
| 低緊急 (レベル 4) | 緊急性が低く、診察までに 1~2 時間程度待て る状態。 軽度の喘息 (SpO2 > 94%)、発熱 (具合が良さそう)、縫合が必要な外傷 (止血済み) 等 | 1 時間ごと |
| 非緊急 (レベル 5) | 緊急性や病態の増悪は考えられず、診察まで 長時間待てる状態。 包帯交換、縫合の必要のない傷、処方の継続希望等 | 2 時間ごと |

来院後の主な流れ

「来院」⇒「受付」⇒ 緊急度判定（院内トリアージ）⇒ 診察待機 ⇒ 診察・処置等 ⇒ 帰宅・他病院へ紹介・入院依頼

※発熱等の症状で来院された場合は、院内トリアージの際に感染症の迅速検査を行わせていただくことがあります。

※院内トリアージの実施基準は、必要に応じて随時改定・更新致します。